

第303回例会 桂浜のヒガンバナ群生地と浜分沼の植物観察

〈開催日時〉 2024年9月29日(日)
 〈集合場所〉 湖西線近江中庄駅前 10:00
 〈参加者〉 担当幹事以下 18名

コースは、貫川(ぬけがわ)内湖、ヒガンバナ群生地で有名な桂浜、今津浜に隣接した浜分沼、琵琶湖周航の歌資料館です。近江中庄駅から近江今津駅まで約6km、じっくりと「秋の草木」の観察をしました。

【近江中庄駅～貫川内湖】まだまだ日中は暑いのですが、農道には秋の草花がいっぱいでした。

夏の名残のサルスベリと畔に秋のヒガンバナ



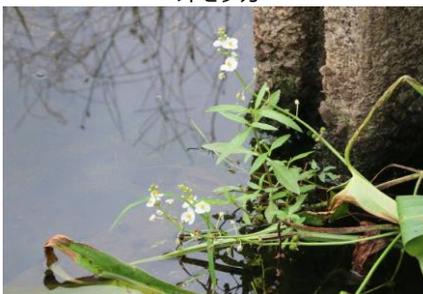
オモダカ



カナムグラ



イワヒメワラビ



ザクロソウ



ハマヒルガオ



マルバクコウ



コシロノセンダングサ 1cm以下の白い花弁



センニンソウ



ヨシ



アカメガシワ 蜜腺に集まる蟻



シナダレスズメガヤ すすり泣く愛の草



セナギタテ 葉は強烈な辛味



観察風景



オオカナダモ



ヤブツルアズキ 小豆の原種



ワルナスビ



オオオナモミ マジックテープ



【貫川内湖】 夏草が繁茂しており、見通しが悪かった。かつてはバス釣りのメッカ
ホソバツルノゲイトウ



シロバナサクラタデ



キツネノマゴ



ラクウショウ



アキニレ



アキニレの花



ノブドウ



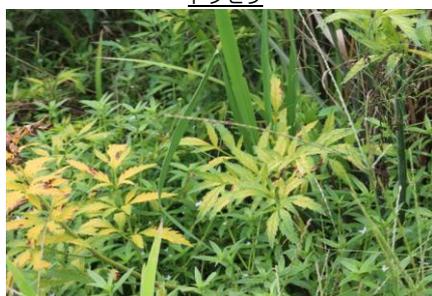
フシネキンエノコロ



ドクゼリ



カキツバタ 名残の花



コウホネ



アレチウリ



【桂浜～浜分沼～琵琶湖周航の歌資料館】
桂浜園地

夏ヒガンバナが二分咲き程度、気温が下がらないためか？
竹生島遠望

桂浜で昼食・記念撮影
アメリカミズキンバイ



ヒガンバナ

記念撮影



オニグルミ

サイカチの棘

タブノキ



コウヤワラビ

イモカタバミ

マツグミ



浜分沼へ

ガガイモの花と果実



ゲンノショウコ



コウホネ



センニンソウ



イシミカワ



ムクゲ



カラスノゴマ



エビヅル



ヒレタゴボウ



琵琶湖周航の歌資料館を目指す



【感想】

ヒガンバナ群生地の鑑賞は少し残念でしたが、秋の草花が多く見られて季節が少しずつ進んでいることを実感しました。
約6 kmの工程でしたが、平地であることと天候が曇り空でどうにかスタミナが切れずに持ちました。
中止や夏休みで三ヶ月ぶりの例会でした。参加者の方々とゆっくり交流しながらの植物観察、楽しい一日となりました。
参加者の皆様、ありがとうございました。

村山和夫